

荒天の中 日吉ダムマラソン開催される！

4月22日（日）、府民の森ひよしをスタート・ゴールとする第15回日吉ダムマラソンが開催されました。昨年は、東日本大震災の影響で中止になったため、2年ぶりの開催です。

朝から強風が吹き荒れ、今にも雨が落ちてきそうな肌寒い午前11時、佐々木南丹市長の号砲により、ハーフマラソンの部からスタートが切られました。

スタート直後、心配された雨が落ち始め、ダム堤体上を通過するころには、雨風ともに強くなり、過酷な条件の中での大会となりました。

それでも、2年ぶりの開催を待ち焦がれた約2700名のランナーの皆さんは、荒天にめげず思い思いに湖畔を駆け抜けて行きました。

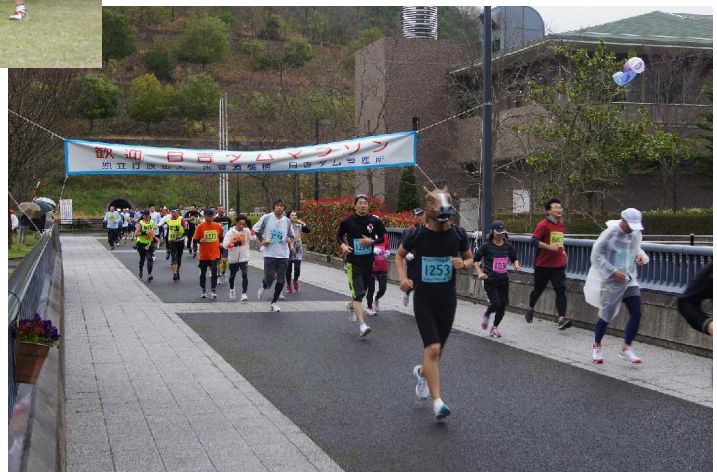
また、今大会は、「負けるな東北、頑張ろう日本」の合言葉の下、元気を届ける復興応援大会として、南丹市が支援を続けている福島県浪江町^{なみえまち}の5名のランナーが招待され、3kmロードレースでは優勝するなど、力走を見せました。

来年は、新緑眩しい晴天の中での開催になることをお祈りします。

ランナーの皆さん、悪天候の中、本当にお疲れさまでした。



（3kmロードレース スタート！）



（思い思いに走るランナーの皆さん）